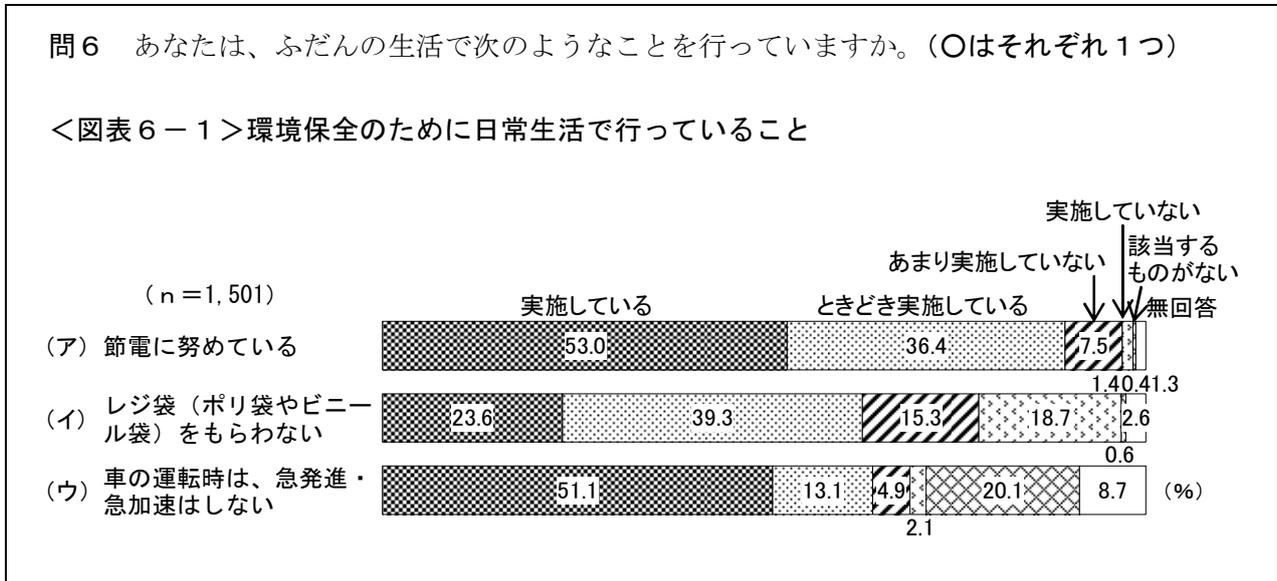


2 【環境保全に関する取り組みについて】

(1) 環境保全のために日常生活で行っていること

◇『実施している』が最も高いのは<節電に努めている>で5割台半ば



環境保全のために日常生活で行っていることを聞いたところ、「実施している」は<節電に努めている> (53.0%) で5割台半ば、<レジ袋(ポリ袋やビニール袋)をもらわない> (23.6%) で2割台半ば、<車の運転時は、急発進・急加速はしない> (51.1%) で5割を超える。(図表6-1)

【地域別】

地域別にみると、<節電に努めている>において、「実施している」は“夷隅地域”(78.6%)が約8割で他の地域に比べ最も高い。<レジ袋(ポリ袋やビニール袋)をもらわない>においては、“葛南地域”(30.3%)が3割で他の地域に比べて「実施している」割合が高い。<車の運転時は、急発進・急加速はしない>を「実施している」割合は“夷隅地域”(60.7%)が6割で他の地域に比べ最も高い。(図表6-2)

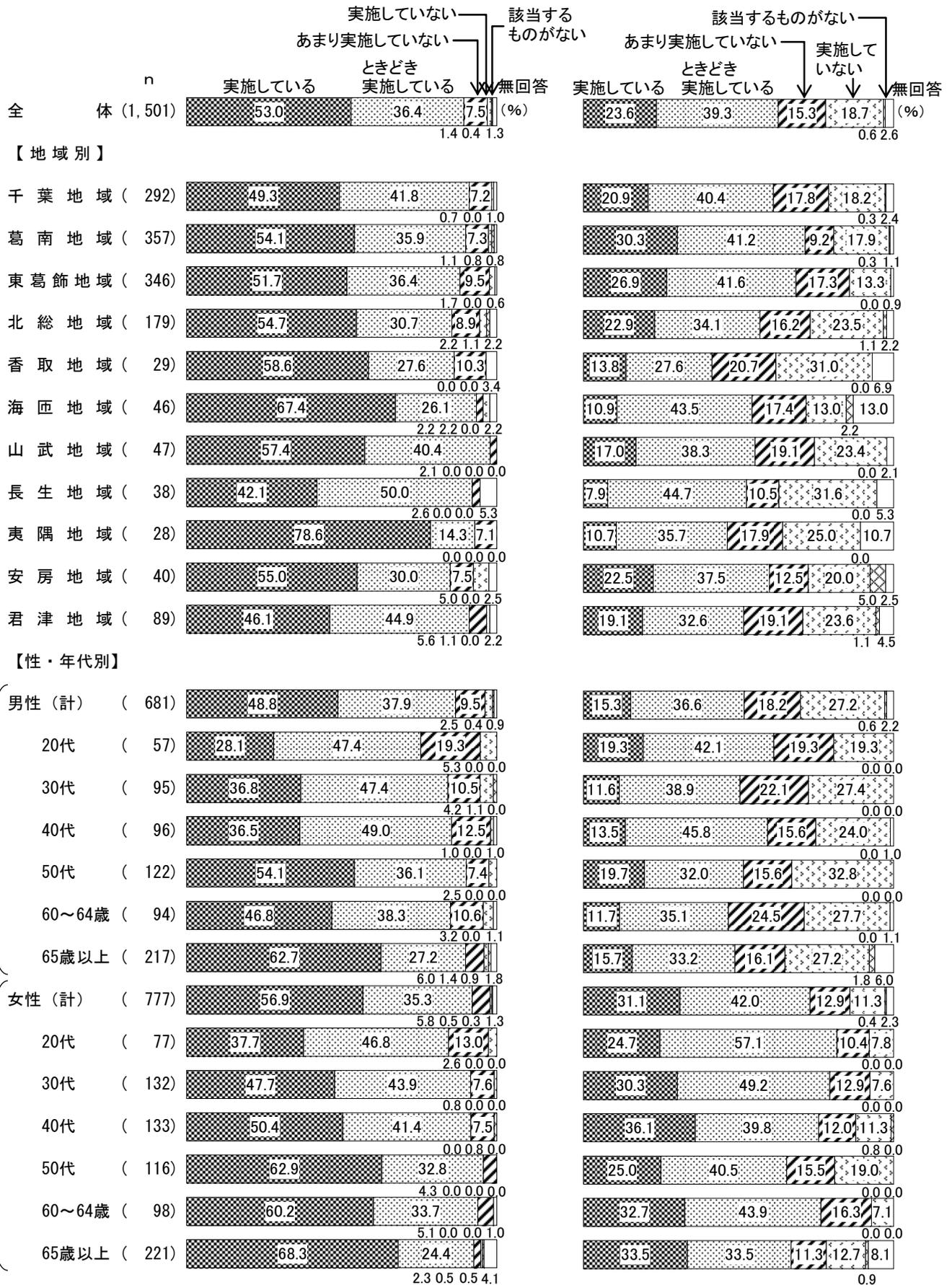
【性・年代別】

性・年代別にみると、<節電に努めている>において、「実施している」は女性65歳以上(68.3%)が約7割で最も高い。<レジ袋(ポリ袋やビニール袋)をもらわない>においては、女性40代(36.1%)が3割台半ばである。一方、「実施していない」は男性50代(32.8%)で3割を超えている。<車の運転時は、急発進・急加速はしない>を「実施している」割合は、男性60~64歳(70.2%)で7割となっている。(図表6-2)

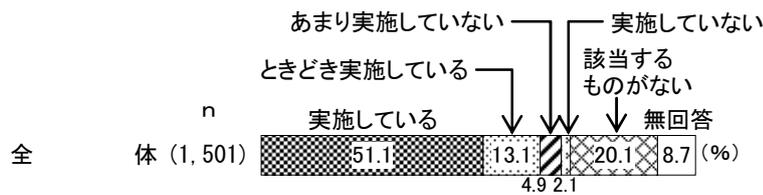
<図表6-2> 環境保全のために日常生活で行っていること／地域別、性・年代別

(ア) 節電に努めている

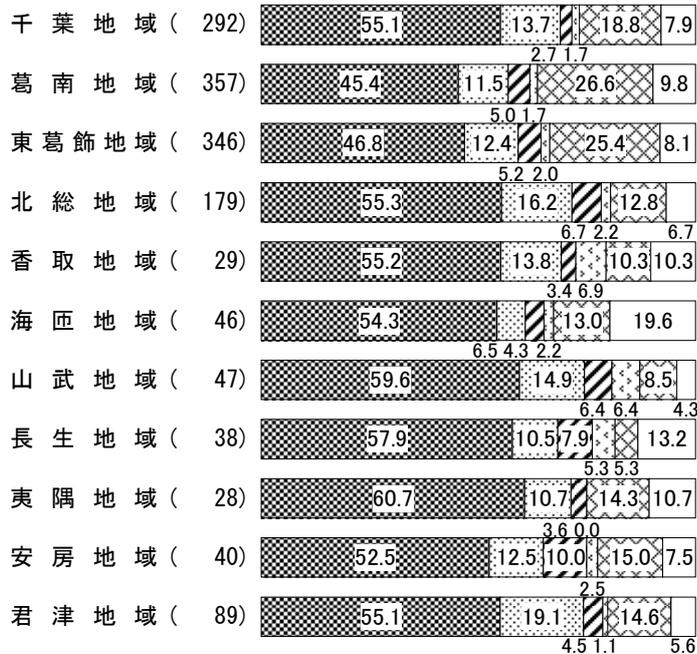
(イ) レジ袋(ポリ袋やビニール袋)をもらわない



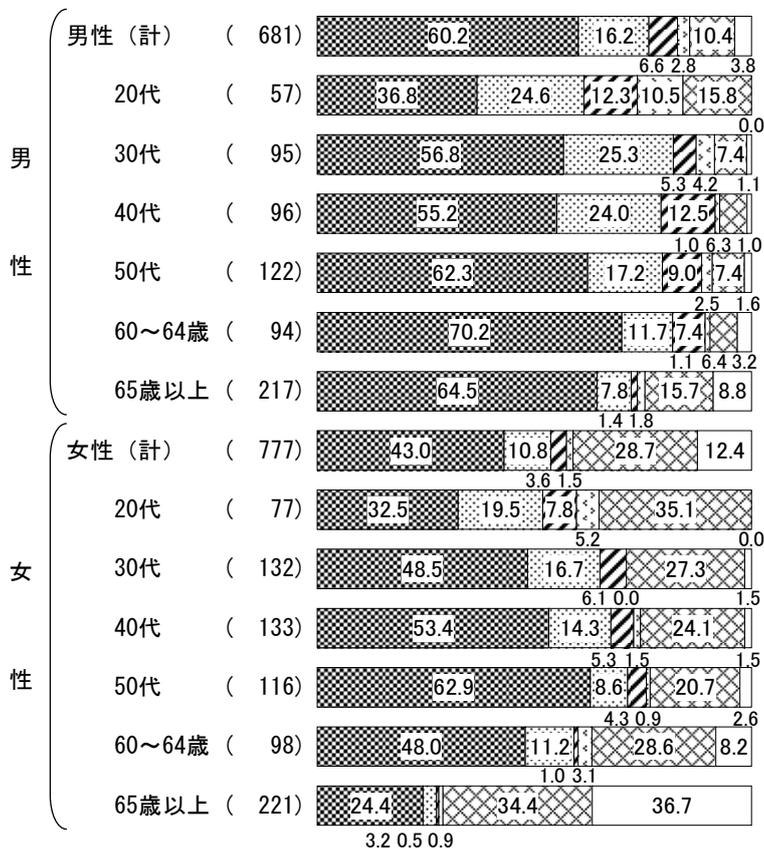
(ウ) 車の運転時は、急発進・急加速はしない



【地域別】



【性・年代別】

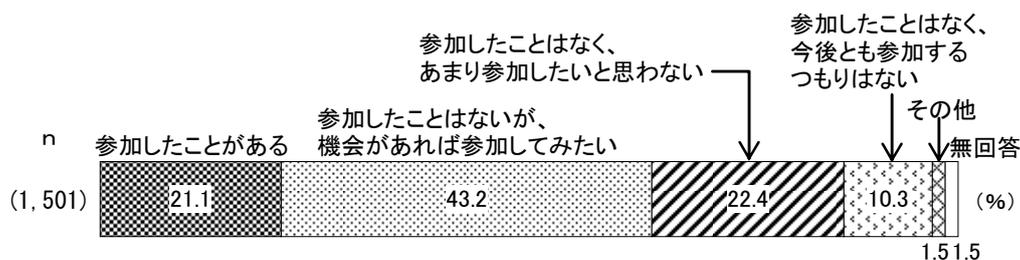


(2) 環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などの参加経験

◇「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」が4割台半ば

問7 あなたは、これまでに環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などに参加したことがありますか。(○は1つ)

<図表7-1>環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などの参加経験



環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などの参加経験を聞いたところ、「参加したことがある」(21.1%)が2割を超え、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」(43.2%)が4割台半ばとなっている。一方、「参加したことはないが、あまり参加したと思わない」(22.4%)が2割を超え、「参加したことはないが、今後とも参加するつもりはない」(10.3%)が1割となっている。(図表7-1)

【地域別】

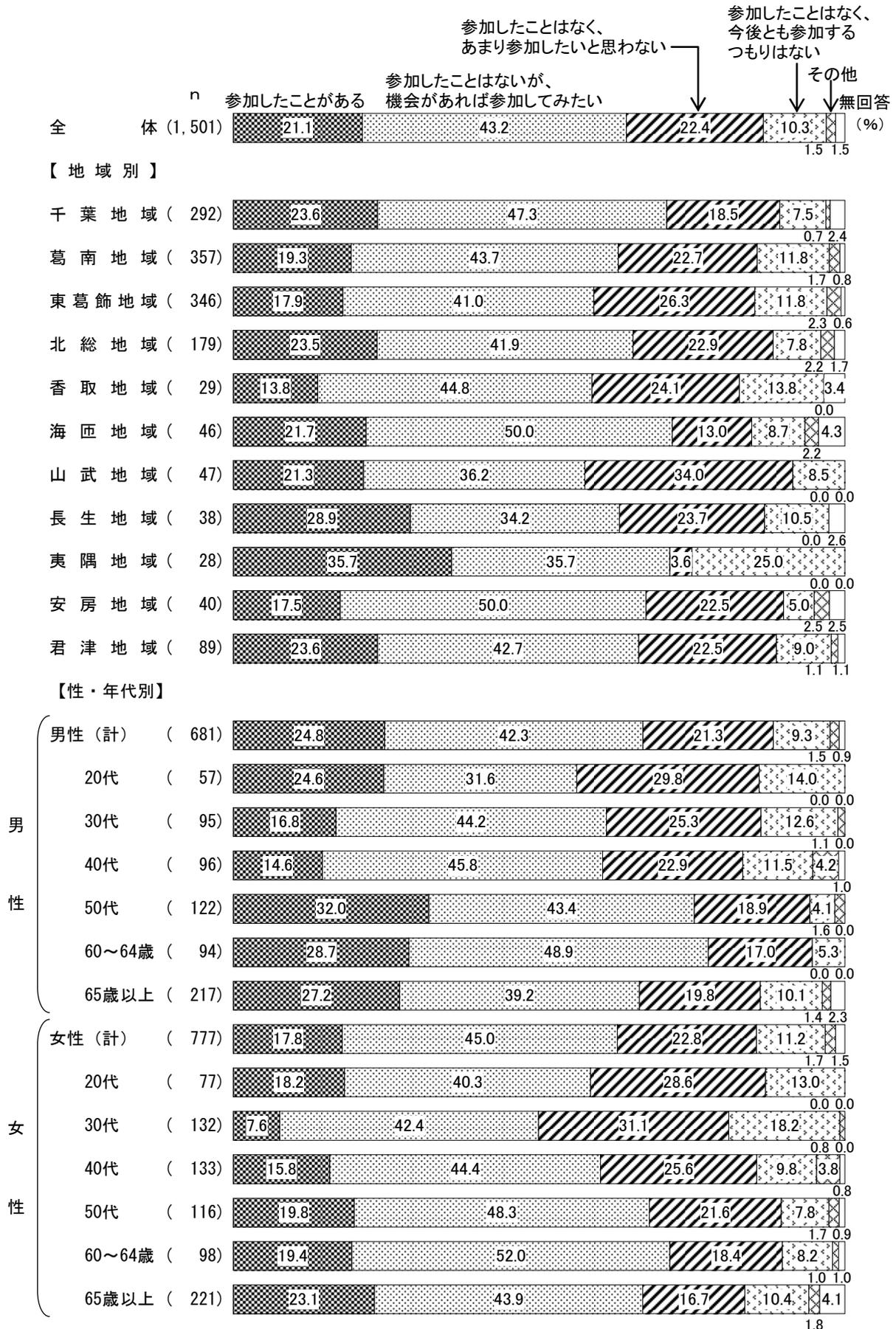
地域別にみると、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」は“海匠地域”と“安房地域”(ともに50.0%)が5割となっている。(図表7-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」は男性60～64歳(48.9%)が約5割で、女性60～64歳(52.0%)が5割を超えている。(図表7-2)

<図表7-2> 環境保全に関する講演やセミナー、環境ボランティア活動などの参加経験

／地域別、性・年代別



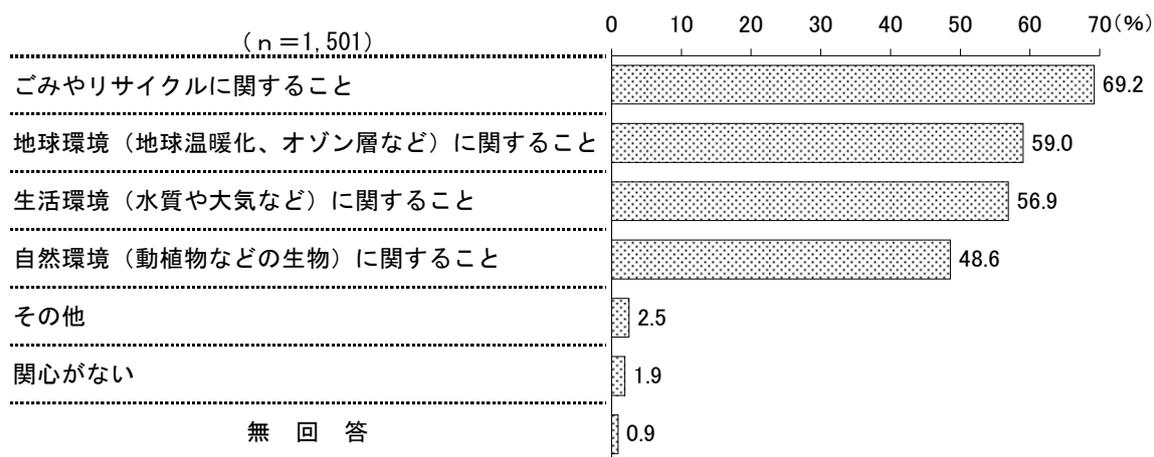
(3) 環境保全に関して関心のあること

◇「ごみやりサイクルに関すること」が約7割

問8 あなたは、環境保全に関してどのような内容について関心がありますか。

(〇はいくつでも)

＜図表8-1＞環境保全に関して関心のあること



環境保全に関して関心のあることを聞いたところ、「ごみやりサイクルに関すること」(69.2%)が約7割となっており、以下、「地球環境（地球温暖化、オゾン層など）に関すること」(59.0%)、「生活環境（水質や大気など）に関すること」(56.9%)などが続く。(図表8-1)

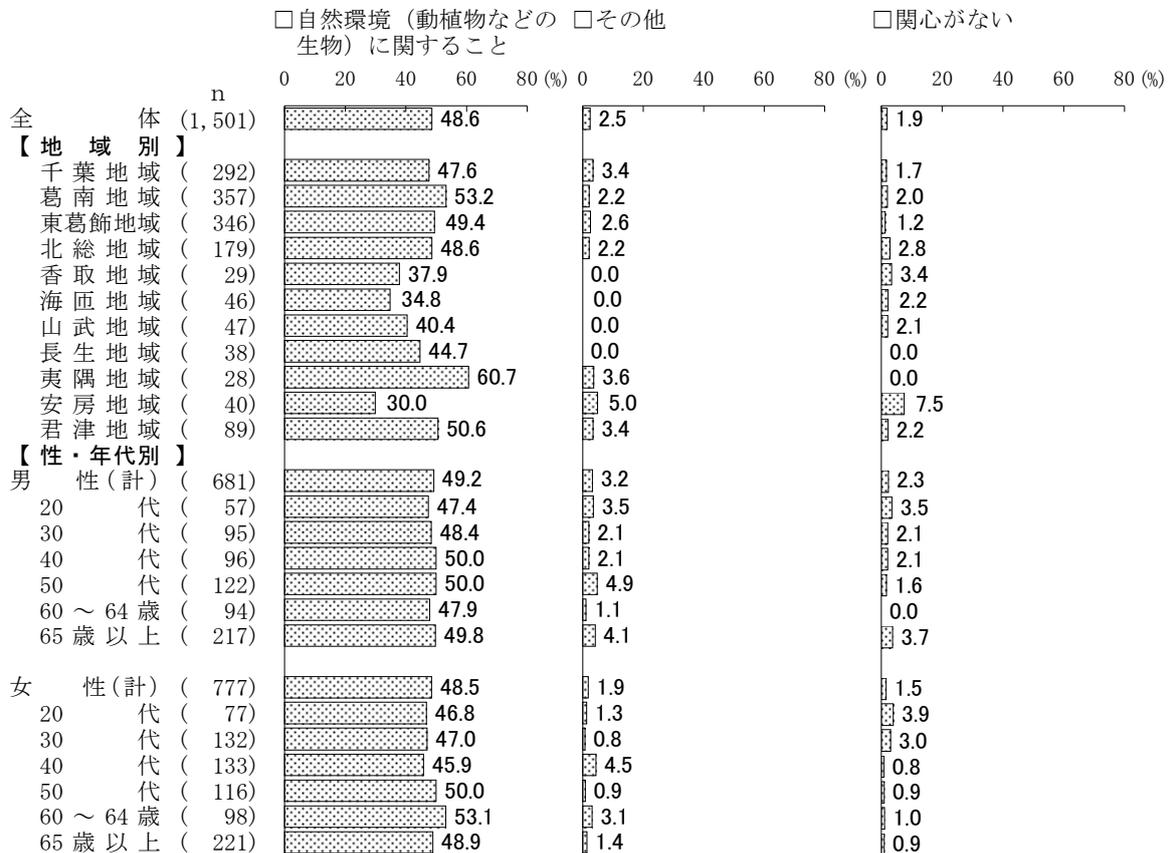
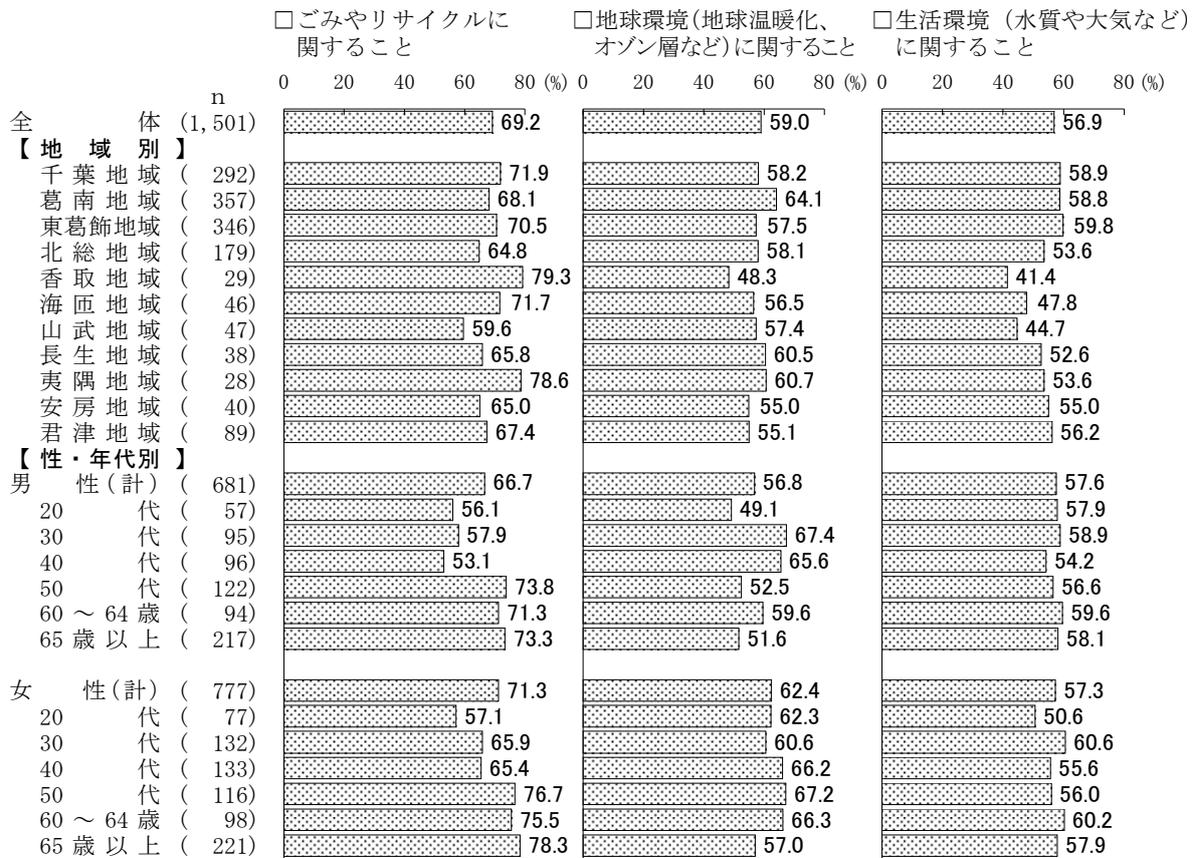
【地域別】

地域別にみると、「ごみやりサイクルに関すること」は“香取地域”(79.3%)、“夷隅地域”(78.6%)が約8割で他の地域と比べ高くなっている。(図表8-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「ごみやりサイクルに関すること」は男性50代(73.8%)、男性65歳以上(73.3%)がともに7割台半ばで他の年代と比べ高くなっている。また女性65歳以上(78.3%)が約8割で他の年代と比べ高くなっている。(図表8-2)

<図表8-2>環境保全に関して関心のあること／地域別、性・年代別



問 「環境保全に関する取り組み」やここまでの質問（問6～問8）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、204人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「環境保全に関する取り組み」の自由回答(抜粋)

- 活動をすることによってどのようになったか等の県からのリターンがないと、なかなか取り込みにくいと思われます。(男性・20代・千葉地域)
- ゴミ環境については、循環型社会にふさわしいシステムの確立が早急に求められていると思います。具体的には資源の再利用だけではなく、ゴミの削減目標を設定し、生産・流通・消費・廃棄のそれぞれの段階でゴミを減らすよう指導していくことが大切であると考えます。
(女性・40代・東葛飾地域)
- 環境保全を個人的に行う事には限界があります。設備を交換するにしてもお金が掛かります。電気機器導入にエコポイント的な物もありますが、県民がエコにつながる電化製品をお金を掛けずに導入する方法をつくって下さい。(男性・30代・葛南地域)
- ボランティア活動に参加しなくても自分に出来る事、身近な事柄の行動(ゴミ拾いなど)で小さな取り組みが重要であることを呼びかける事も重要です。(男性・65歳以上・東葛飾地域)
- 子供の頃から環境を大事にすることを教えていかないといけないと思う。実際に目で見たりさわったり、現状を知ったり、そうすればそういう考え方が身につき、大人になっていくと思う。
(女性・20代・葛南地域)
- 市民生活の中で行政機関などが、もっと積極的に啓蒙活動をしたらどうか。まだまだ、環境保全に対する市民レベルの取り組みは低いレベル。(男性・65歳以上・葛南地域)
- 環境問題は個人や家庭で取り組む事も大事だが、企業を見直して欲しい。次々と開発をしたり、24時間営業は本当に必要か？24時間営業には子供のたまり場にもなる。企業は利益ばかり求めすぎ。(女性・30代・東葛飾地域)
- レジ袋は有料にした方がよい。(男性・65歳以上・千葉地域)
- 風力・水力をもっと活用した生活をしたいと思います。私が生まれ育った頃の環境の様なシンプルな生活を心掛けていきたいと思います。車なし、自給自足、ゴミを減らす。
(女性・50代・山武地域)
- 私は環境保全に対して明確なビジョンが見えてこない。どうすればいいかわからない。是非県政に主導してほしい。(男性・20代・君津地域)